

各教科の学習内容の定着に影響を与える項目についての分析と考察

ここでは統計的な手法を用いて、各教科の通過率に影響を与えている要因を調べた。

まず、学校を対象とした指導方法等についての調査及び児童生徒を対象とした生活と学習に関する意識・実態についての調査結果と、各教科の通過率との相関をみた。さらに重回帰分析という手法を用いて、通過率への影響の程度を調べた。

重回帰分析とは

一つの数値の変化を、複数の要因によって説明・予測するための分析方法。例えば、ある畑で穀物を栽培した場合の収量が、栽培面積や肥料の量、散水や気温等のどの要因にどの程度影響を受けるかを、調べる際に用いる分析方法である。

ここでは、各教科の通過率が、指導方法や生活・学習習慣にどのように影響を受けているかを調べるために用いている。

相関係数による分析では、質問紙調査の各設問への回答と各教科の通過率との相関係数を求め、一般的な目安としてやや相関があるといわれる 0.2 より大きい項目について、相関係数の値をゴシック体で示した。

重回帰分析では、分析の有効性を示す決定係数及び影響の大きさを表す標準化係数を求め、標準化係数の大きさの大きい順に 4 項目を求めた。そして、分析の有効性を示す決定係数が 0.04 を超えたもののうち、有意に関係していると考えられる項目について、標準化係数の値をゴシック体で示した。

1 指導方法等について

(1) 小学校 教育活動全般に関する設問

相関係数による分析

番号	内容	相関係数	
		国語	算数
1	第 5 学年が 4 年生のときの、1 学級あたりの人数は何人程度でしたか。	-0.178	-0.236
2	「朝の読書」は、1 週間に何回、実施しましたか。	0.049	0.086
3	学年一斉に時間を決めたドリル学習を、1 週間に何日くらい実施しましたか。	0.153	0.176
7	計算問題の繰り返し学習をしましたか。	0.071	0.047
8	漢字の書き取りなどの繰り返し学習をしましたか。	0.098	0.081
9	十分に理解できていない児童に、補充的な学習を 1 週間に何日くらい実施しましたか。	-0.054	0.001
12	授業改善のための校内研修会を何回実施しましたか。	0.114	0.110
13	そのうち、授業研究は何回実施しましたか。	0.052	0.024

重回帰分析

・国語（決定係数 0.055）

番号	設問内容	標準化係数
1	第 5 学年が 4 年生のときの、1 学級あたりの人数は何人程度でしたか。	-0.147 **

3	学年一斉に時間を決めたドリル学習を，1週間に何日くらい実施しましたか。	0.109 *
9	十分に理解できていない児童に，補充的な学習を1週間に何日くらい実施しましたか。	-0.103 *
12	授業改善のための校内研修会を何回実施しましたか。	0.106

(*は5%水準，**は1%水準で統計的に有意であることを示している。以下同じ。)

・算数(決定係数 0.070)

番号	設問内容	標準化係数
1	第5学年が4年生のときの，1学級あたりの人数は何人程度でしたか。	-0.191 **
12	授業改善のための校内研修会を何回実施しましたか。	0.121 *
3	学年一斉に時間を決めたドリル学習を，1週間に何日くらい実施しましたか。	0.108 *
8	漢字の書き取りなどの繰り返し学習をしましたか。	0.073

(2) 小学校 各教科の指導に関する設問

相関係数による分析

- 各教科共通 -

番号	内容	相関係数	
		国語	算数
1	昨年度，チーム・ティーチングを授業時数の何パーセント程度実施しましたか。		0.134
2	昨年度，習熟の程度に応じた指導を授業時数の何パーセント程度実施しましたか。		0.159
5	習熟の程度に応じた少人数指導における，いわゆる「発展クラス」の人数は，およそ何人でしたか。	-0.072	-0.082
6	習熟の程度に応じた少人数指導における，いわゆる「基礎・基本クラス」の人数は，およそ何人でしたか。	-0.021	-0.065
8	宿題は，どれくらい出しましたか。	-0.007	0.078
13	コンピュータを活用した。	0.071	0.063
14	問題解決的な学習を積極的に取り入れた。	0.031	0.120

(「 」は実施数が少ないため，分析できないもの。)

- 国語 -

番号	内容	相関係数(国語)
15	要点などをメモにとりながら聞かせることを大切にした。	0.127
16	調べたことを説明させたり報告させたりすることを大切にした。	0.126
17	作文やレポート，感想文等を書かせることを大切にした。	0.119
18	説明的な文章を，構成を考えながら論理的に読みとらせることを大切にした。	0.122
19	文学的な文章を，生活経験と重ね合わせて想像豊かに読みとらせることを大切にした。	0.032
20	漢字等の繰り返し学習を行うことを大切にした。	0.089

- 算数 -

番号	内容	相関係数(算数)
15	既習事項をもとにして，新しい考え方や解き方を考えさせることを大切にした。	0.136
16	図形の指導では，具体物をつくらせたり，操作させたりすることを大切にした。	0.046
17	学習したことと実生活の様々な事象との関連を考えさせることを大切にした。	0.083
18	計算問題などの繰り返し学習を行うことを大切にした。	0.068

重回帰分析

・国語（決定係数 0.027）

番号	設問内容	標準化係数
18	説明的な文章を，構成を考えながら論理的に読みとらせることを大切にした。	0.092
15	要点などをメモにとりながら聞かせることを大切にした。	0.077
17	作文やレポート，感想文等を書かせることを大切にした。	0.061
16	調べたことを説明させたり報告させたりすることを大切にした。	0.055

・算数（決定係数 0.016）

番号	設問内容	標準化係数
15	既習事項をもとにして，新しい考え方や解き方を考えさせることを大切にし	0.095
14	問題解決的な学習を積極的に取り入れた。	0.062
13	コンピュータを活用した。	0.042
18	計算問題などの繰り返し学習を行うことを大切にした。	0.040

(3) 小学校 総合的な学習時間に関する設問

相関係数による分析

番号	内容	相関係数	
		国語	算数
1	自ら学び，考え，主体的に判断する問題解決力を育てる。	0.119	0.031
2	積極的な態度や関心，意欲を育てる。	0.058	0.024
3	課題設定の能力を育てる。	0.077	0.006
4	発表・報告・討論の仕方などのコミュニケーション能力を育てる。	0.135	0.111
5	情報の集め方・調べ方やまとめ方などの学び方や考え方を育てる。	0.121	0.067
6	情報社会や国際化などの社会変化に対応できる力を養う。	0.088	0.062
7	生き方についての自覚を深め，進路展望をもたせる。	0.076	0.083
8	各教科などで身につけた知識や技能などを生活の中で生かす力を育てる。	0.070	0.089
9	地域社会や保護者との交流を深める。	0.076	0.058
10	課題を設定すること。	0.025	-0.065
11	図書館やコンピュータなどで調べること。	0.064	-0.003
12	実験や観察をして調べること。	0.034	0.057
13	データの整理やレポート作成などのまとめること。	0.093	0.078
14	討論や話し合いをすること。	0.102	0.074
15	見学や体験すること。	-0.022	-0.027
16	学校外の人と交流すること。	0.058	0.056
17	発表したり表現したりすること。	0.086	0.066
18	児童が自己評価をすること。	0.074	0.014

重回帰分析

・国語（決定係数 0.011）

番号	設問内容	標準化係数
15	見学や体験すること。	-0.098
14	討論や話し合いをすること。	0.076
16	学校外の人と交流すること。	0.066

13	データの整理やレポート作成などのまとめること。	0.063
----	-------------------------	-------

・算数（決定係数 0.019）

番号	設問内容	標準化係数
10	課題を設定すること。	-0.127
15	見学や体験すること。	-0.095
14	討論や話し合いをすること。	0.082
13	データの整理やレポート作成などのまとめること。	0.080

以上の結果から、小学校のすべての教科について、高い通過率と関連があると考えられるのは、次の2項目である。

1 学級あたりの人数が少ないこと

1 週間あたりの、学年一斉に時間を決めたドリル学習の実施日数が多いこと

通過率への影響がある設問と通過率との関係

分析の結果から通過率に影響があると考えられる設問について、次の表の区分別に、その回答をした学校の児童の平均通過率を求めたものを示した。（下線部が最も高い値。以下同じ。）

a 「第5学年が4年生のときの、1学級あたりの人数は何人程度でしたか。」

	教科	5人以下	10人以下	15人以下	20人以下	25人以下	30人以下	35人以下	36人以上
小学校第5学年	国語	71.4	71.4	70.1	<u>71.7</u>	68.4	68.6	68.9	68.2
	算数	<u>76.1</u>	75.7	74.1	75.3	72.1	71.9	72.4	71.3

b 「学年一斉に時間を決めたドリル学習を、1週間に何日くらい実施しましたか。」

	教科	0回	1回	2回	3回	4回	5回
小学校第5学年	国語	67.9	69.3	68.3	70.3	70.2	<u>71.4</u>
	算数	71.1	72.8	72.4	73.9	74.1	<u>75.2</u>

(4) 中学校 教育活動全般に関する設問

相関係数による分析

番号	内容	相関係数		
		国語	数学	英語
1	第2学年が1年生のときの、1学級あたりの人数は何人程度でしたか。	-0.136	-0.040	-0.132
2	「朝の読書」は、1週間に何回、実施しましたか。	0.018	0.015	0.007
3	学年一斉に時間を決めたドリル学習を、1週間に何日くらい実施しましたか。	0.114	0.062	0.100
7	計算問題の繰り返し学習をしましたか。	0.078	0.087	0.070
8	漢字の書き取りなどの繰り返し学習をしましたか。	0.084	0.102	0.015
9	十分に理解できていない生徒に、補充的な学習を1週間に何日くらい実施しましたか。	0.114	0.112	0.151
12	授業改善のための校内研修会を何回実施しましたか。	0.218	0.193	0.196
13	そのうち、授業研究は何回実施しましたか。	0.192	0.205	0.178

重回帰分析

・国語(決定係数 0.037)

番号	設問内容	標準化係数
12	授業改善のための校内研修会を何回実施しましたか。	0.161
1	第2学年が1年生のときの、1学級あたりの人数は何人程度でしたか。	-0.073
3	学年一斉に時間を決めたドリル学習を、1週間に何日くらい実施しましたか。	0.071
8	漢字の書き取りなどの繰り返し学習をしましたか。	0.053

・数学(決定係数 0.023)

番号	設問内容	標準化係数
13	そのうち、授業研究は何回実施しましたか。	0.113
12	授業改善のための校内研修会を何回実施しましたか。	0.090
8	漢字の書き取りなどの繰り返し学習をしましたか。	0.068
9	十分に理解できていない生徒に、補充的な学習を1週間に何日くらい実施しましたか。	0.057

・英語(決定係数 0.033)

番号	設問内容	標準化係数
12	授業改善のための校内研修会を何回実施しましたか。	0.122
9	十分に理解できていない生徒に、補充的な学習を1週間に何日くらい実施しましたか。	0.095
1	第2学年が1年生のときの、1学級あたりの人数は何人程度でしたか。	-0.078
8	漢字の書き取りなどの繰り返し学習をしましたか。	-0.063

(5) 中学校 各教科の指導に関する設問

相関係数による分析

- 各教科共通 -

番号	内容	相関係数		
		国語	数学	英語
1	昨年度、チーム・ティーチングを授業時数の何パーセント程度実施しましたか。	0.075	0.274	0.145
2	昨年度、習熟の程度に応じた指導を授業時数の何パーセント程度実施しましたか。	-0.162	-0.097	-0.169
5	習熟の程度に応じた少人数指導における、いわゆる「発展クラス」の人数は、およそ何人でしたか。	-0.002	0.053	-0.146
6	習熟の程度に応じた少人数指導における、いわゆる「基礎・基本クラス」の人数は、およそ何人でしたか。	-0.025	0.009	-0.087

8	宿題は、どれくらい出しましたか。	0.063	0.200	0.166
13	コンピュータを活用した。	0.071	0.004	0.077
14	問題解決的な学習を積極的に取り入れた。	0.152	0.139	0.144
21	選択授業は、何コース開設しましたか。	0.028	-0.077	-0.013
22	選択授業で、興味・関心に応じた学習内容をどの程度、扱いましたか。	0.134	-0.007	0.001
23	選択授業で、補充的な学習内容をどの程度、扱いましたか。	0.128	-0.030	-0.071
24	選択授業で、発展的・応用的な学習内容をどの程度、扱いましたか。	0.159	0.139	0.096
25	選択授業で、体験的な活動を取り入れた学習内容をどの程度、扱いましたか。	0.107	-0.051	0.000

- 国語 -

番号	内容	相関係数(国語)
15	要点などをメモにとりながら聞かせることを大切にした。	0.170
16	調べたことを説明させたり報告させたりすることを大切にした。	0.132
17	作文やレポート、感想文等を書かせることを大切にした。	0.057
18	説明的な文章を、構成を考えながら論理的に読みとらせることを大切にした。	0.021
19	文学的な文章を、生活経験と重ね合わせて想像豊かに読みとらせることを大切にした。	-0.022
20	漢字等の繰り返し学習を行うことを大切にした。	-0.039

- 数学 -

番号	内容	相関係数(数学)
15	既習事項をもとにして、新しい考え方や解き方を考えさせることを大切にした。	0.079
16	図形の指導では、具体物をつくらせたり、操作させたりすることを大切にした。	0.184
17	学習したことと実生活の様々な事象との関連を考えさせることを大切にした。	0.069
18	計算問題などの繰り返し学習を行うことを大切にした。	0.101
19	図形の指導を何時間実施しましたか。	0.257

- 英語 -

番号	内容	相関係数(英語)
2	昨年度、ALTとのチーム・ティーチングを何時間程度実施しましたか。	0.153
16	ALTなどネイティブ・スピーカーと一緒に指導を行うことを大切にした。	0.128
17	単語や文型練習などの繰り返し学習を行うことを大切にした。	0.043
18	ロールプレイやペアワークなどの話す活動を行うことを大切にした。	0.247
19	辞書を使って調べさせることを大切にした。	0.113

重回帰分析

・国語(決定係数 0.027)

番号	設問内容	標準化係数
15	要点などをメモにとりながら聞かせることを大切にした。	0.148
14	問題解決的な学習を積極的に取り入れた。	0.108
19	文学的な文章を、生活経験と重ね合わせて想像豊かに読みとらせることを大切にした。	-0.094
16	調べたことを説明させたり報告させたりすることを大切にした。	0.087

・数学(決定係数 0.023)

番号	設問内容	標準化係数
16	図形の指導では、具体物をつくらせたり、操作させたりすることを大切にした。	0.151
14	問題解決的な学習を積極的に取り入れた。	0.097
18	計算問題などの繰り返し学習を行うことを大切にした。	0.065

17	学習したことと実生活の様々な事象との関連を考えさせることを大切にした。	-0.036
----	-------------------------------------	--------

・英語（決定係数 0.056）

番号	設問内容	標準化係数
18	ロールプレイやペアワークなどの話す活動を行うことを大切にした。	0.216 **
15	問題解決的な学習を積極的に取り入れた。	0.079
16	A L Tなどネイティブ・スピーカーと一緒に指導を行うことを大切にした。	0.055
14	コンピュータを活用した。	0.041

(6) 中学校 総合的な学習時間に関する設問

相関係数による分析

番号	内容	相関係数		
		国語	数学	英語
1	自ら学び、考え、主体的に判断する問題解決力を育てる。	0.024	0.050	0.008
2	積極的な態度や関心、意欲を育てる。	0.017	0.048	0.044
3	課題設定の能力を育てる。	0.041	0.123	0.054
4	発表・報告・討論の仕方などのコミュニケーション能力を育てる。	0.044	0.048	0.041
5	情報の集め方・調べ方やまとめ方などの学び方や考え方を育てる。	0.066	0.056	-0.008
6	情報社会や国際化などの社会変化に対応できる力を養う。	0.050	0.051	0.016
7	生き方についての自覚を深め、進路展望をもたせる。	0.004	-0.004	0.053
8	各教科などで身につけた知識や技能などを生活の中で生かす力を育てる。	0.097	0.047	0.068
9	地域社会や保護者との交流を深める。	0.066	0.093	0.106
10	課題を設定すること。	0.018	0.062	-0.040
11	図書館やコンピュータなどで調べること。	0.029	0.035	-0.033
12	実験や観察をして調べること。	0.024	0.117	0.061
13	データの整理やレポート作成などのまとめること。	-0.029	0.009	-0.074
14	討論や話し合いをすること。	0.145	0.089	-0.007
15	見学や体験すること。	-0.099	-0.077	-0.043
16	学校外の人と交流すること。	-0.026	0.041	0.081
17	発表したり表現したりすること。	0.040	-0.015	-0.013
18	生徒が自己評価をすること。	0.028	-0.029	0.029

重回帰分析

・国語（決定係数 0.039）

番号	設問内容	標準化係数
4	討論や話し合いをすること。	0.158
15	見学や体験すること。	-0.115
13	データの整理やレポート作成などのまとめること。	-0.071
17	発表したり表現したりすること。	0.046

・数学（決定係数 0.041）

番号	設問内容	標準化係数
15	見学や体験すること。	-0.131
12	実験や観察をして調べること。	0.117
14	討論や話し合いをすること。	0.089

16	学校外の人と交流すること。	0.075
----	---------------	-------

・英語（決定係数 0.029）

番号	設問内容	標準化係数
16	学校外の人と交流すること。	0.117
15	見学や体験すること。	-0.094
12	実験や観察をして調べること。	0.086
13	データの整理やレポート作成などのまとめること。	-0.076

以上の結果からは、中学校のすべての教科について、高い通過率と関連があると考えられるものは見られなかった。

教科学習の指導で、数学では、
 ティーム・ティーチングを実施する場合、多くの授業で行うこと
 1週間あたりの、宿題を出す日数を多くすること
 図形の指導時数を多くすること

英語では、
 ロールプレイやペアワークなどの話す活動を行うことを大切にすることが、高い通過率と関連があると考えられる。

通過率への影響がある設問と通過率との関係

分析の結果から通過率に影響があると考えられる設問について、次の表の区分別に、その回答をした学校の生徒の平均通過率をもとめたものを示した。

a 「昨年度、ティームティーチングを授業時の何パーセント程度実施しましたか。」

	教科	0%	20%以下	40%以下	60%以下	80%以下	80%超
中学校第2学年	数学	65.4	63.5	65.7	68.2	<u>69.7</u>	66.9

b 「宿題はどれくらい出しましたか。」

	教科	ほぼ毎日	1週間に4回	1週間に3回	1週間に2回	1週間に1回	ほとんど出していない
中学校第2学年	数学	66.8	<u>72.0</u>	66.1	63.3	62.5	66.0

c 「図形の指導を何時間実施しましたか。」

	教科	10時間以下	20時間以下	30時間以下	40時間以下	40時間超
中学校第2学年	数学	58.0	64.0	<u>66.7</u>	<u>66.7</u>	65.9

d 「ロールプレイやペアワークなどの話す活動を行うことを大切にした。」

	教科	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
中学校第2学年	英語	<u>76.1</u>	73.3	71.7	

（「 」は、該当する学校がないもの。以下同じ。）

(7) ドリルの実施時間帯など、用意された項目を選択する設問

ドリルの実施時間帯を問う設問など、選択肢が用意された設問は、相関係数を求めたり重回帰分析を行ったりできない。設問別にその回答をした学校の児童生徒の通過率の平均を求めたものが次の表である。

a 「ドリル学習は、どのような時間帯に実施しましたか。」

	教科	していない	朝の始業前	午後の始業前	終わりの会の前後	曜日によって違う
小学校 第5学年	国語	68.4	69.7	<u>70.8</u>	68.6	69.6
	算数	68.4	69.7	<u>70.8</u>	68.6	69.6
中学校 第2学年	国語	76.2	76.7	76.4	<u>77.8</u>	75.9
	数学	65.1	66.5	60.0	<u>67.2</u>	62.5
	英語	73.9	75.2	<u>77.4</u>	75.9	72.7

b 「ドリル学習では、どのような教材を使用しましたか。」

	教科	していない	市販のドリル	自作のドリル	その他
小学校 第5学年	国語	69.6	69.3	<u>70.1</u>	69.8
	算数	<u>74.8</u>	73.0	74.0	72.9
中学校 第2学年	国語		77.3	76.9	<u>80.1</u>
	数学		66.5	65.8	<u>68.7</u>
	英語		<u>75.9</u>	74.8	70.4

c 「ドリル学習ではどのような工夫をしましたか。」

	教科	授業内容との 関連を図った	時間を計るなどして、 目標をもたせた	自分の進度に合わせて 選べるようにした	定期的にテスト を実施した
小学校 第5学年	国語	69.1	<u>70.4</u>	69.7	69.9
	算数	73.0	73.5	73.7	<u>75.9</u>
中学校 第2学年	国語	77.3	76.8	76.1	<u>78.0</u>
	数学	<u>66.9</u>	65.3	63.0	66.0
	英語	<u>75.6</u>	75.2	71.5	75.5

d 「書く力をつけるために、主にどのような活動を日常的に実施していますか。」

	教科	短文や日記を日常的 に書く活動	手紙文や招待状など、様々な 手紙文を書く活動	自分の考えや意見を箇条書 きにして整理する活動	その他	特にしてい ない
小学校 第5学年	国語	<u>69.9</u>	68.9	67.4	68.7	69.0
	算数	73.5	<u>74.8</u>	71.2	72.1	73.9
中学校 第2学年	国語	77.1	<u>77.8</u>	76.6	75.6	72.3
	数学	66.1	<u>68.1</u>	64.9	66.7	60.2
	英語	74.7	<u>77.6</u>	74.7	74.2	71.2

e 「話す力・聞く力をつけるために、主にどのような活動を日常的に実施していますか。」

	教科	テーマに沿ってスピーチする活動	要点などをメモに取り聞く活動	調べたことを説明したり報告したりする活動	その他	特に実施していない
小学校 第5学年	国語	70.0	<u>71.1</u>	69.4	68.8	67.4
	算数	73.5	<u>75.3</u>	73.1	72.4	72.9
中学校 第2学年	国語	<u>78.2</u>	76.1	76.5	77.2	76.1
	数学	66.1	65.5	<u>66.3</u>	64.9	64.3
	英語	<u>76.0</u>	72.5	74.6	74.8	74.2

f 「学習指導は、主にどのような形態で実施しましたか。」

	教科	類型A	類型B	類型C	類型D
小学校 第5学年	国語	68.9	68.4	68.6	<u>69.6</u>
	算数	<u>74.3</u>	72.4	73.2	73.4
中学校 第2学年	国語	75.8	76.4	76.0	<u>78.2</u>
	数学	64.1	<u>67.8</u>	67.0	65.7
	英語	73.2	74.8	<u>76.2</u>	75.2

類型A...例えば、2学級を3つの集団に分けるなど学級の枠を越えて、それぞれを異なる教師が指導する場合

類型B...1学級を2つ以上の学習集団に分け、それぞれを異なる教師が指導する場合

類型C...1学級を単位とし、複数の教師が指導を行う場合

類型D...1学級を単位とし、1人の教師が指導を行う場合

g 「習熟の程度に応じた少人数指導は、主に、どのように実施しましたか。」

	教科	単元全体を通じて実施した	単元のはじめに実施した	単元の途中で実施した	単元の終わりで実施した	特定の単元に実施した	特定の学期に実施した
小学校 第5学年	国語	<u>75.3</u>		68.0	74.5	68.7	69.8
	算数	<u>76.2</u>	75.4	72.3	73.5	72.3	73.9
中学校 第2学年	国語	<u>77.3</u>		69.0	76.8	77.0	74.7
	数学	65.4		60.4	<u>67.3</u>	65.1	64.7
	英語	72.8	76.6	76.1	<u>78.1</u>	76.5	74.8

h 「ティーム・ティーチングの指導は、主にどのような方法で行いましたか。」

	教科	2人が役割分担し、交互に授業	1人が授業を進め、もう1人はその補助	1人が授業を進め、もう1人は特定の生徒の指導	課題別やコース別にグループを編成し、分担して指導	習熟の程度に応じてグループを編成し、分担して指導	その他
小学校 第5学年	国語	68.2	68.8	68.2	70.3	67.7	<u>69.7</u>
	算数	<u>75.3</u>	72.7	73.5	74.3	71.7	69.6
中学校 第2学年	国語	77.5	75.5	76.2	74.2	<u>81.6</u>	77.5
	数学	64.8	65.7	63.5	67.9	69.8	<u>73.5</u>
	英語	<u>75.5</u>	74.2	75.3	74.9	74.1	69.4

i 「どのような授業方法を行いましたか。」

	教科	体験的な学習活動を行う	発表や説明などの表現活動を行う	個人やグループで調べる	自由に話し合ったり議論したりする	他教科等との関連を意識する	教師が説明や板書を行う
小学校 第5学年	国語	<u>70.3</u>	69.7	69.0	69.3	69.8	69.2
	算数	74.1	73.6	<u>76.2</u>	74.6	69.1	72.1
中学校 第2学年	国語	72.4	77.1	<u>77.4</u>	75.0	74.2	76.4
	数学	<u>67.7</u>	66.5	66.7	65.2		65.3
	英語	76.0	74.8	74.3	<u>85.1</u>		73.9

j 「主にどのような宿題を出していましたか。」

	教科	授業での学習内容の復習や類題	次の授業の予習	漢字帳や問題集などを使った繰り返し学習	辞書などを使って調べる学習	その他
小学校 第5学年	国語	69.9		69.4	<u>76.9</u>	71.0
	算数	73.9	<u>81.6</u>	72.7		64.8
中学校 第2学年	国語	76.8	83.1	76.4	80.8	<u>85.4</u>
	数学	65.9	<u>71.7</u>	64.8		67.4
	英語	<u>74.9</u>	73.2	74.3		68.9

k 「その時間のめあてをどのようにして生徒に示しましたか。」

	教科	ノートやプリントに記入させる	めあてカードなどを使って記入させる	口頭で説明し、確認させる	特に示していない
小学校 第5学年	国語	69.9	69.1	69.1	<u>72.6</u>
	算数	73.1	73.2	73.5	<u>76.0</u>
中学校 第2学年	国語	<u>77.0</u>	76.8	76.6	73.4
	数学	65.8	65.7	65.5	<u>66.7</u>
	英語	74.3	<u>79.1</u>	74.6	73.7

l 「その時間の学習内容の振り返りをどのように行わせましたか。」

	教科	自己評価カードに記入させる	ワークシートやプリントに記入させる	ノートに記入させる	発表させる	特にさせていない
小学校 第5学年	国語	<u>70.7</u>	69.7	69.0	70.4	68.5
	算数	<u>75.5</u>	71.4	73.8	73.3	72.9
中学校 第2学年	国語	<u>79.1</u>	76.1	76.4	77.1	75.3
	数学	<u>68.6</u>	65.5	63.8	65.2	65.7
	英語	<u>76.4</u>	74.4	74.9	72.5	73.5